

ENSEMBLE



アンサンブルに特化したマスタークラス

受講者募集

2026

8.6(木) ~ 12(水) ※7日間

会場 岡崎市シビックセンター

同時開催 ワークショップ

岡崎市在住・在学・在勤者対象 ※詳しくは裏面をご覧ください。

「岡崎発信で音楽の素晴らしさを天下に伝える」を
モットーに、演奏会と青少年育成活動を行っている
アンサンブル天下統一のメンバーから
直接指導を受け、一緒に演奏する、
貴重な体験ができます。
講師と受講者、そして受講者同士が共鳴しあって
生まれるアンサンブルが楽しめるマスタークラスです。
※岡崎市シビックセンター主催事業への出演チャンスもあります。

アンサンブル天下統一

講師
チェロ: 中木健二 (東京藝術大学音楽学部准教授)
ヴァイオリン: 長原幸太 (NHK交響楽団 第1コンサートマスター)
ヴィオラ: 鈴木康浩 (読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者)

対象
弦楽器(チェロ、ヴァイオリン、ヴィオラ)経験者で
アンサンブルを学んでいる、または学びたい方(地域、年齢不問)
開催期間の全日程に参加できる方

募集定員
10組程度(応募者多数の場合は講師による選考)
アンサンブルを組んでいる方はグループでご参加ください。
お一人で参加する方は、他の参加者もしくは講師とアンサンブルを組んでレッスンをを行います。

受講料 お一人55,000円(税込、交通費・宿泊費・食事代別) ※交通・宿泊は各自でご手配をお願いします。

レッスンについて

講師によるレッスンは
期間中に1グループあたり
3~4回程度
予定しています。

受講者 コンサートについて

開催期間中に、
岡崎市シビックセンター
コンサートホールコロネットにて
受講者によるコンサートを
実施します。

応募方法
申し込みフォームより
オンラインにてお申し込みください。

※申込にはGoogleアカウントが必要です。
※グループで応募される場合は、メンバー全員それぞれお申し込みください。
※18歳未満の方は保護者同意書(HPからダウンロード)の提出が必要です。

応募
フォーム



審査: 受講生は演奏動画による審査で選抜します。過去1年以内に録画した
演奏動画(自由曲)をYouTubeにアップロードして提出してください。
※グループ参加の場合は、可能な限りグループで演奏した動画を提出

応募締切: 2026年5月31日(日)必着

結果通知: 6月末までに郵送またはメールにてお知らせします。

アンサンブル天下統一

NHK交響楽団第1コンサートマスターの長原幸太(ヴァイオリン)、読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者の鈴木康浩(ヴィオラ)、東京藝術大学音楽学部准教授の中木健二(チェロ)により、2013年に徳川家康公生誕の地・愛知県岡崎市の「岡崎市シビックセンター コンサートホール コロネット」のレジデント・アンサンブルとして結成。「岡崎発信で音楽の素晴らしさを天下に伝える」をモットーに掲げ、弦楽三重奏を核にゲスト奏者を迎えることで自在に編成を変えながら、室内楽の多彩で刺激に満ちた魅力を届けている。メンバー3人が「天から音が降ってくる」と表現するコンサートホール コロネットの響きのもと、年1回の定期公演に加え、小学校へのアウトリーチやオーケストラ部の指導、3人が講師兼奏者となり若手演奏家と共に室内楽の素晴らしさを分かち合うマスタークラスの実施など、後進の育成にも精力的に取り組んでいる。さらに2022年度からは「岡崎発の新たな文化の創造」を目指して、毎年末にJ.S.バッハ「ゴルトベルク変奏曲」を演奏する企画をスタートさせた。これまでの活動が評価され、2023年度岡崎市教育功績者として表彰を受ける。2025年、初のCD「アンサンブル天下統一 ベートーヴェン弦楽三重奏曲全集」(オクタヴィア・レコード)をリリース。同年、初の全国ツアーとしてアクロス福岡シンフォニーホール(福岡県)、防府市地域交流センターアスピラート(山口県)、住友生命いずみホール(大阪府)、銀座王子ホール(東京都)および岡崎公演の全5公演を成功させた。



中木健二(チェロ)

愛知県岡崎市生まれ。3歳でチェロをはじめ。名古屋市立菊里高等学校、東京藝術大学を経て2003年渡仏。パリ国立高等音楽院、ベルン芸術大学の両校を首席で卒業。05年ルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位受賞、08年第1回Note et Bien国際フランス音楽コンクールでグランプリならびにドビュッシー特別賞、プーゼス特別賞を受賞するなど、受賞多数。10年より14年までフランス国立ポルドー・アキテーヌ管弦楽団の首席奏者を務めると共に、リサイタル、オーケストラとの共演、音楽祭出演など幅広い演奏活動を行う。帰国後はソリストとして活躍するほか、室内楽にも情熱を注いでおり、アッカルド、ジュランナ、メネセス、チュマチェンコ、イヴァルディ、ル・サージュ等と共演。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。東京藝術大学音楽学部准教授。第11回名古屋音楽ベンクラブ賞受賞。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・ガッルネリ。Thomastik Infeld社契約アーティスト。



長原幸太(ヴァイオリン)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て東京藝術大学入学。在学中、全額スカシップを受けジュリアード音楽院へ留学。13歳で第6回ヴェニシアフスキ国際ヴァイオリン・コンクール17歳以下の部第3位。17歳で第67回日本音楽コンクール最年少優勝、レウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞を受賞。12歳で東京交響楽団と共演したのを皮切りに国内の主要オーケストラ、多くの名指揮者と共演。東京・春・音楽祭ではリッカルド・ムーティ指揮の特別オーケストラでコンサートマスターも務めムーティから信頼を得る。「第21回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞」など受賞多数。大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスター、読売日本交響楽団コンサートマスターを歴任、2025年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。洗足学園大学非常勤講師、各種セミナーの講師を務める等、後進の指導も行っている。リサイタルのライブ録音CD「長原幸太ヴァイオリンリサイタル2013」を好評発売中。使用楽器は株式会社クリスコ(代表取締役志村晶)から貸与された1708年製ストラディヴァリウス「キャロダス」。



鈴木康浩(ヴィオラ)

5歳よりヴァイオリンを始め、桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て桐朋学園大学卒業。卒業後ヴィオラに転向。ヴァイオリンを辰巳明子氏、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。第9回クラシックコンクール全国大会ヴァイオリン部門第2位(1位なし)。第12回宝塚ベガ音楽コンクール弦楽部門第1位ほか受賞多数。2001年からベルリンのカラヤン・アカデミーで研鑽を積んだ後、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の契約団員となる。04年に帰国。ソロ活動としてドイツではクラズィッシェ・フィルハーモニー・ボンのソリストとして、ドイツ7か所のホールで演奏をする。また、日本では各地でリサイタルを行うほか、ラ・フォル・ジュルネや読売日本交響楽団のソリストとして演奏、好評を博す。サイトウ・キネン・オーケストラ、宮崎国際音楽祭管弦楽団などで活躍しながら、TOKI弦楽四重奏団、王子ホールのランチタイムコンサートなど、室内楽にも力をいれて活動をしている。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学で講師を務め後進の指導にあたっている。読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。



会場:岡崎市シビックセンター

【岡崎市在住・在学・在勤者対象アンサンブル・ワークショップ】プロと一緒に演奏して、アンサンブルの楽しさを体験してみませんか?

日時 2026年8月8日(土)

対象 岡崎市在住・在学・在勤の弦楽器(チェロ、ヴァイオリン、ヴィオラ)またはピアノ経験者で、アンサンブルを学んでいる、または学びたい方(年齢不問)

募集定員 4組程度(応募者多数の場合は抽選)1組30分程度のレッスンです。アンサンブルを組んでいる方はグループでご参加ください。お一人で参加する方は、他の参加者もしくは講師とアンサンブルを組んでレッスンを行います。

受講料 お一人3,000円(税込)

応募方法

申し込みフォームよりオンラインにてお申し込みください。

※グループで応募される場合は、メンバー全員それぞれお申し込みください。

※18歳未満の方は保護者同意書の提出が必要です。

【応募締切:2026年5月31日(日)必着】

申込フォーム

